病 院 長	副 院 長	事務部長	看護部長	総務企画課長	経理課長	総合支援室長

報告月日　令和８年　11 月　９日
報告者　兼子　美穂

地域医療支援病院運営委員会および地域協議会 議 事 録

開催月日	令和８年　11 月　５日（木）　18 時 30 分～18 時 50 分		
開催場所	JCHO 北海道病院　講堂		
委員長	寺本　信先生	事務局	総合支援センター：兼子
委員出席者 （敬称略）	〔外部委員〕 寺本　信　（札幌市医師会豊平支部　副支部長） 家里　琴絵　（豊平保健センター　札幌市豊平区保健担当部長） 佐藤　恵　（腎臓内科めぐみクリニック　院長） 中川　大輔　（札幌薬剤師会　豊平・清田支部長） 〔当病院職員〕 数井　啓藏　（JCHO 北海道病院　副院長兼総合支援センター長） 長　和俊　（JCHO 北海道病院　副院長兼周産期医療センター長） 長井　桂　（JCHO 北海道病院　副院長兼呼吸器内科診療部長） 高田　弘樹　（JCHO 北海道病院　事務部長） 沓澤　佳代子（JCHO 北海道病院　看護部長）		
委員欠席者 （敬称略）	〔外部委員〕 佐々木　泉顕　（弁護士法人　佐々木総合法律事務所） 〔当院職員〕 古家　乾　（JCHO 北海道病院　病院長）		
要旨	1.　地域医療支援病院実績報告 １）　医療連携・救急・共同利用 • 紹介率・逆紹介率について 上半期の紹介率 64.9%。逆紹介率 125.7%。 • 救急搬送数 上半期は 969 件受け入れた。例年冬期間の救急搬送が増えるため今後も積極的に患者を受け入れていく。 • 共同利用実績 CT 検査依頼が減少。MRI と RI は近隣から依頼も多く利用数を維持している。 ２）　手術・分娩・内視鏡実績 ダヴィンチは前年同数程度稼働している。分娩件数は前年よりやや減少したが、初産婦の和痛分娩を開始しており分娩件数の推移を見ていく。内視鏡は消化器内科医師の退職に伴い減少した。		

	3）　地域に向けた研修実績 • 医療従事者向け研修実施 上半期 5 件の実績。今後も研修予定あり。 • 市民に向けた研修実施 地域講演会を、8 月・9 月・10 月実施。医師・メディカルスタッフが講師を務め、沢山の参加があった。今後も講演予定あり。 2. 院内チーム活動について • 心不全再入院予防チーム 心不全患者の再入院予防推進を目的に活動を開始。ガイドラインに基づき多職種で介入している。 • ファミリーケアチーム 妊娠期から小児期まで継続的に支援し、虐待や不適切な養育の予防を目的に活動中。ハイリスク妊婦の出産→児の発育まで見守り、家族ごと地域に帰せるよう取り組んでいる。 3. 子育て中の女性のための健診 10 月より子育て中の母を対象に短時間健診を開始。子の予防接種受診と同一日に健診を受けられる。ホームページに申し込み方法を掲載し、E メールで予約受付。 （意見）子育て中の女性が健診を受けられるのは、とてもいい取り組みだと思う。申し込みは来ていますか？ （回答）10 月から開始のため、まだ申し込みは来ていないが利用に向けて周知していく。 4. その他 • JCHO 北海道病院健康まつり開催報告 9 月 12 日健康まつりを開催。570 名超の来場があり盛況に終わった。 • 第 2 回連携医大会開催予定について 11 月 17 日第 2 回連携医大会を開催予定。地域医療機関と連携した事例を交えた講演を計画している。 • 次年度の乳腺外来について 2027 年度より、常勤の乳腺外科専門医が着任予定。手術や薬物療法の件数が増えることを予測している。 （意見）とても期待できますね。 （回答）乳腺外科専門医の着任によって後進育成にも取り組む。 次回 2 月の地域医療支援病院運営員会および地域協議会は書面開催とする。